

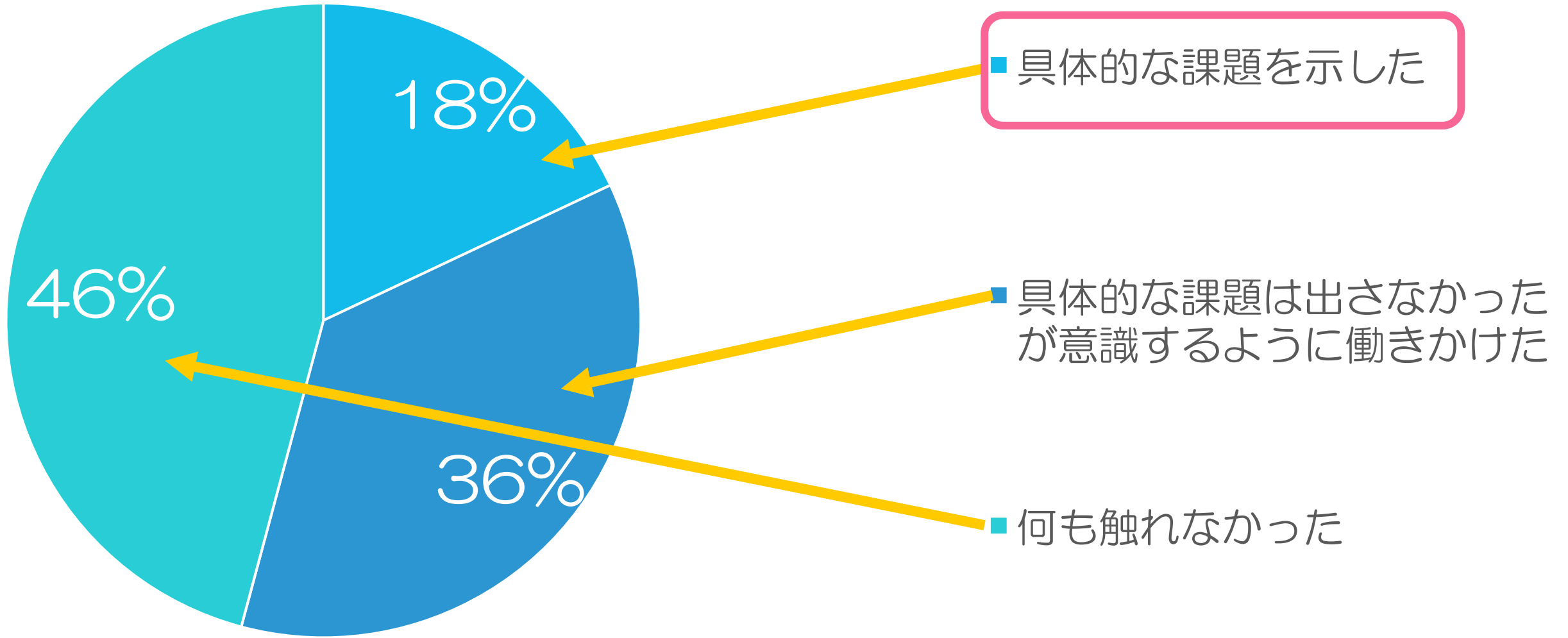
コロナ禍における道德教育の実態に関する 全国調査の結果と分析(2)

— 自由記述の分析 —

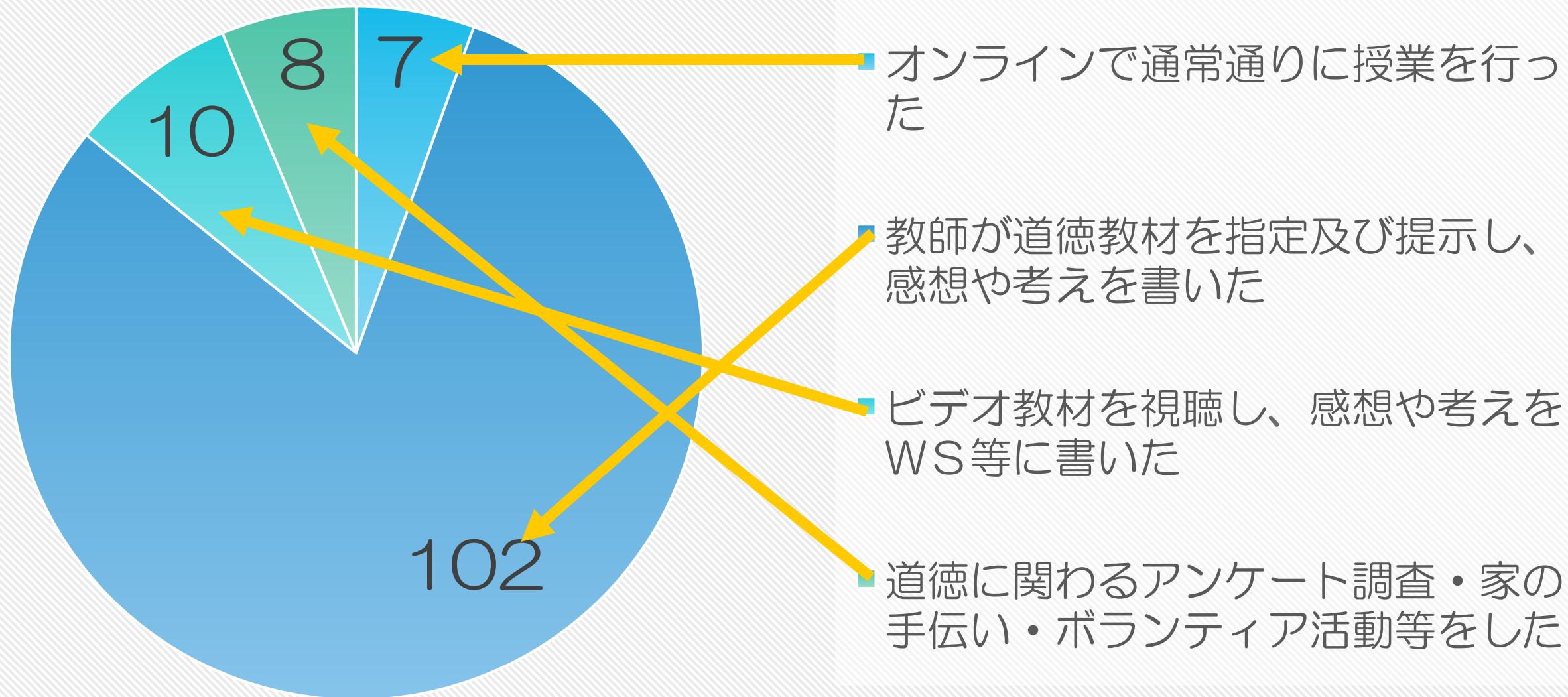


- 押谷由夫 (武庫川女子大学大学院・教授)
矢作信行 (武庫川女子大学大学院・大学院生)
齋藤道子 (武庫川女子大学大学院・大学院生)
谷山優子 (武庫川女子大学大学院・大学院生)
木崎ちのぶ (武庫川女子大学大学院・大学院生)
小山久子 (武庫川女子大学大学院・大学院生)

Ⅱ-3 コロナ禍における休校時の道徳学習の対応
(「選択肢回答の結果」)



Ⅱ-3 1の具体的な課題を出したと答えた（自由記述の内容）



Ⅱ-3 コロナ禍による休校時の道徳学習の対応（1の具体的な課題を出したと答えた自由記述の内容）

累計数

オンラインで通常通りに授業を行った

7

7

指定した教材を児童生徒が家庭で読んで、WSや道徳ノートに書いた

48

児童生徒が教科書を家庭で読み、家族で感想を話し合ったり、WSに書いたりした

24

コロナに関わる差別・人権を題材に学習した

17

自学可能なプリントを準備し、考えて書くようにした

12

教材を読むことを課題とした

9

新聞記事等を基に授業を行った

2

102

「こころシリーズ」を家族と読み、自分にできることを考えた

2

教材の音読を配信し、考えたことをアンケートフォームで提出、結果を配信した

1

「わたしたちの道徳」中学校に生活習慣と目標設定を書いた

1

HPで課題を提示し、取り組むようにした

1

課題に対し、チームで考えを投稿して交流し、道徳ノートに書き登校日に回収した

1

NHKの道徳教材を視聴して、感想を書いた

4

10

ビデオ教材を視聴し、WSに書いた

6

道徳に関わるアンケート調査を実施した

2

家の手伝いを課題とした

2

シトラスリボン運動を活用した

1

8

道徳ノートに、不安に思うことや担任に伝えたいことを書いた

1

仲間へのメッセージや家庭内でのボランティア等について書いた

1

一言日記を書いた

1

Ⅱ-3 コロナ禍による休校時の道徳学習の対応について

＜結果の分析＞

◆全体的としては、1. 具体的な課題を示した（17.9%）・2. 具体的な課題は出さなかったが意識するように働きかけた（36%）・3. 何も触れなかった（45.6%）で、何も触れなかった学校が約半数

◆内、1と答えた回答の自由記述を見ると

*コロナ禍の中、オンラインで通常通りに授業を行った学校が 7件

*その他120件においては、何らかの工夫をして道徳の授業を行った。

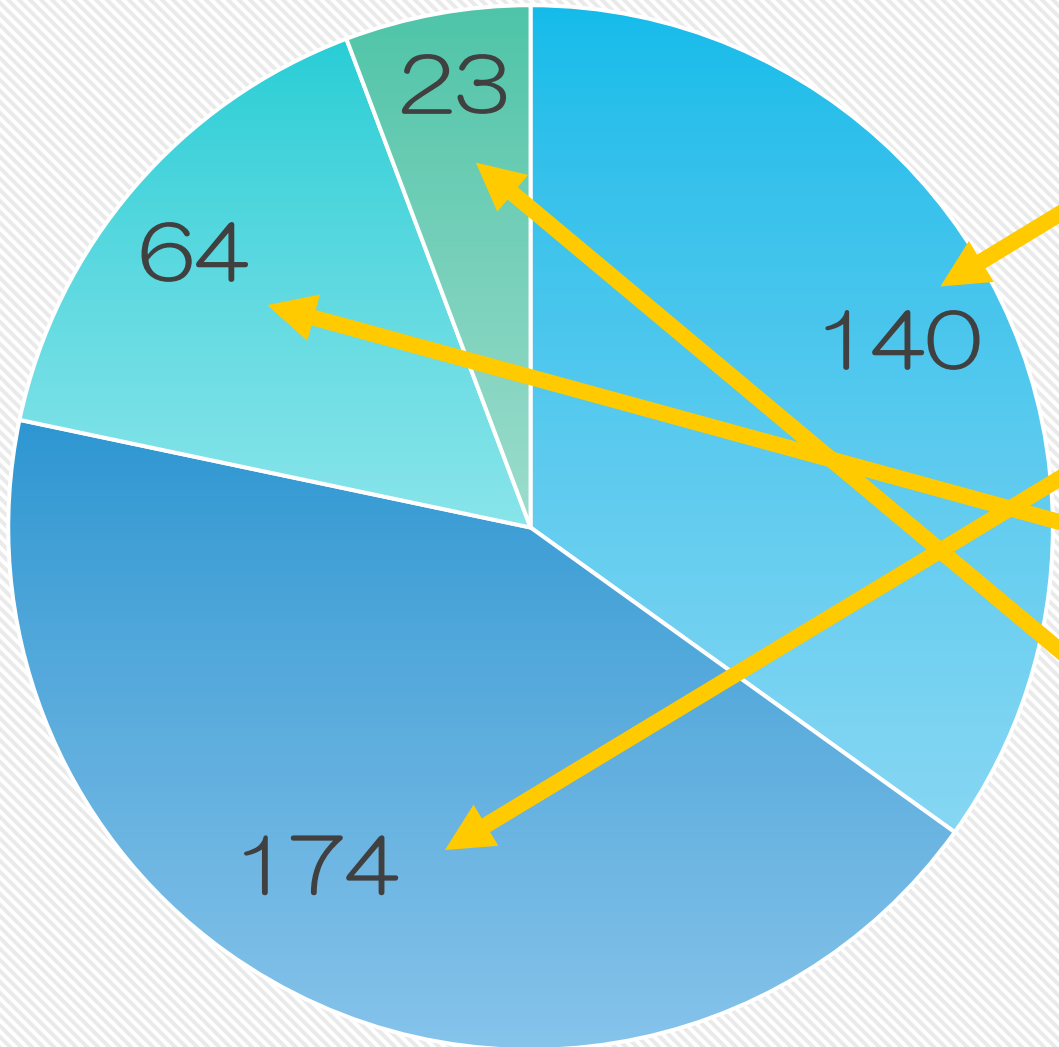
累計①（102件）…指定した教材・新聞記事・私たちの道徳・その他の課題を教師が出し、それに対してWS・プリント・道徳ノート等に自分の感想や考えを書く

累計②（10件）…NHKの道徳教材・ビデオ教材・こころシリーズを視聴し、その感想や自分の考えを書く

累計③（8件）…道徳に関わるアンケート調査・家の手伝い・学校独自の取組をする・道徳ノートに不安に思うことや伝えたいこと等を書く・ボランティア活動をする・一言日記等を書く

※ 各校の実態に応じて、道徳教育及び道徳科に係る何らかの取組を工夫して行ったことがわかる

Ⅱ-7 学校再開以降これまでに、 道徳の授業での子供達の様子を見て感じること



- 今までと変わらず落ち着いて道徳の学習に取り組んでいる
- 友達とのかかわりを楽しみ、意欲的・前向きに取り組んでいる
- 話し合い活動の制限により、意見交流・発言・内容の深まり等に課題が見られた
- 道徳に限らず、子供の様子や意識に変化が見られた

Ⅱ-7 学校再開後、今までの道徳の授業を通して子供の様子を見て感じる事

累計数

今までと変わらない	87
落ち着いてしっかりと学習している	42
個人差はあるが、しっかりと考え交流している	11

140

プラス面

累計数

対面授業でのかかわりや話し合いを楽しみ、積極的に発言していた	29
かかわりの大切を実感し、感謝や思いやりをもって生活する子供が増えた	24
命の大切さやコロナを意識して語ったり、考えたりする子供が増えた	17
担任に話したい、聞いて欲しいという思いが強くてきて、発言が増えた	13
再会直後は緊張感や不安感があったが、徐々に道徳でも意見交流がなされた	13
人権や差別に対する意識が高まった	13
以前より、友達の考えに共感したり、比較したりして考えるようになった	12
自分事として向き合い、生活の中で実践しようとしている	10
道徳の授業を行うことでつながりを感じ、授業を楽しみにしていた	8
制限された生活の中ではあるが、前向きに捉えて生活している	8
ノートやタブレット等への使用や書き込みに慣れてきた・記述が増えた	7
活発な意見交換は難しくなったが、じっくりと考える時間ができた	5
皆大変だと認識し、忍耐強くなった・当たり前前に感謝するようになった	4
社会情勢や国際理解への意識が高まった	3
道徳的価値を実感するようになった	2
タブレット・大型テレビの整備・教師の工夫により意欲的に参加した	2
ルールやマナーの大切さへの認識が高まった	1
家庭での時間が増え、家族の話題が増えた	1
部活動や家庭のことなど生徒が身近に感じられる教材を真剣に考えていた	1
どの教科に対するも取組がよくなった	1

174

マイナス面		累計数
話し合い活動の制限により・発言・内容の深まり・盛り上りが不十分となった	27	64
マスク着用で子供の表情が読みにくく、発言も減った	9	
話し合い活動が十分に行えず、深まらない時があった	8	
座席の関係で話し合いがしにくかった	4	
グループでの意見交流がないため、消極的になる子もいた	4	
子供同士の対話やグループでの話し合いが減った	3	
再開後は、周りの人を意識する発言が見られた	3	
コロナや生活への不安を踏まえた工夫を要した	3	
対話が制限され授業がやりにくい	2	
安心した雰囲気の中で本音で話すのが難しい様子だった	1	
授業以外の様子		累計数
ストレス・窮屈さ・疲れを感じている子供が増えた	11	23
友達との関わりが希薄になり、影響が見られた	3	
教育活動が減り、自己有用感や学習意欲が減った	2	
集団でのマナーに対する意識が下がった	1	
各教科の補充優先で道徳の時間を使えなかった	1	
SNSを題材とした指導が増えた	1	
おとなしい子が他のこと関わる姿が少し減った	1	
人と関わることに抵抗感を持つ様子が見られた	1	
自分の身は自分で守るという意識が高くなった	1	

Ⅱー7 学校再開以降これまでの道徳の授業での子供達の様子

<結果の分析>

◆今までと変わらず、落ち着いて学習していると答えたのが 140件

◆プラス面で捉えていたのが 174件

かかわりや話し合いを楽しみ意欲的に発言していた・友達の考えをしっかりと聞き考えていた
命の大切さや人権に対する意識が高まった・思いやりや感謝の念をもって生活するようになった
自分事として向き合い、生活の中で実践しようとしている・ルールやマナーの大切さへの認識
が高まった等

◆マイナス面で捉えていたのが 64件

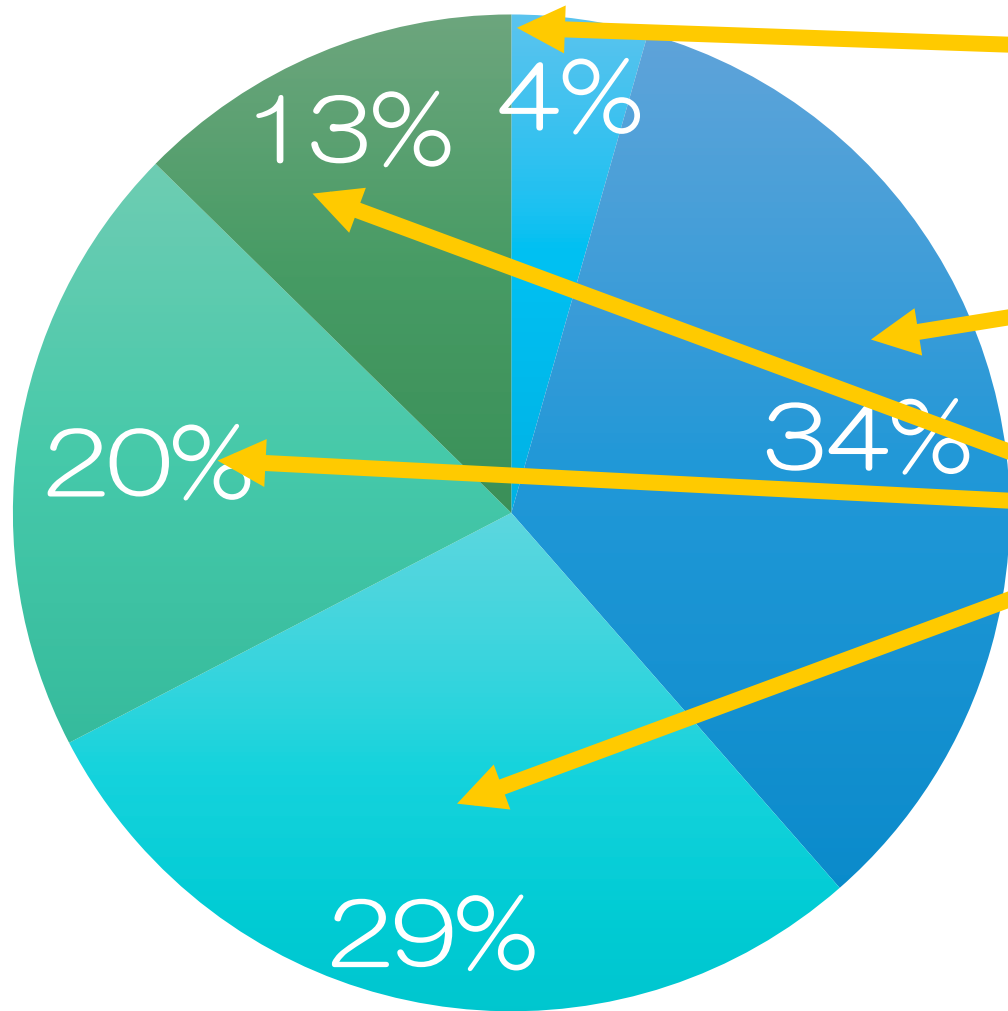
話し合い活動の制限により、発言・学修内容・深まりが不十分となった・マスク着用により発
言のしにくさや表情が読み取りにくい等

◆授業以外の様子 23件

ストレス・窮屈さ・疲れを感じている・かかわりが希薄になった・自己有用感や学習意欲が下がった等

※ 教師は色々と工夫して道徳の授業を行ったが、話し合い活動の制限による影響は大きい。また、子供
の生活面や精神面での課題も捉えられ、集団及び個別対応が求められる

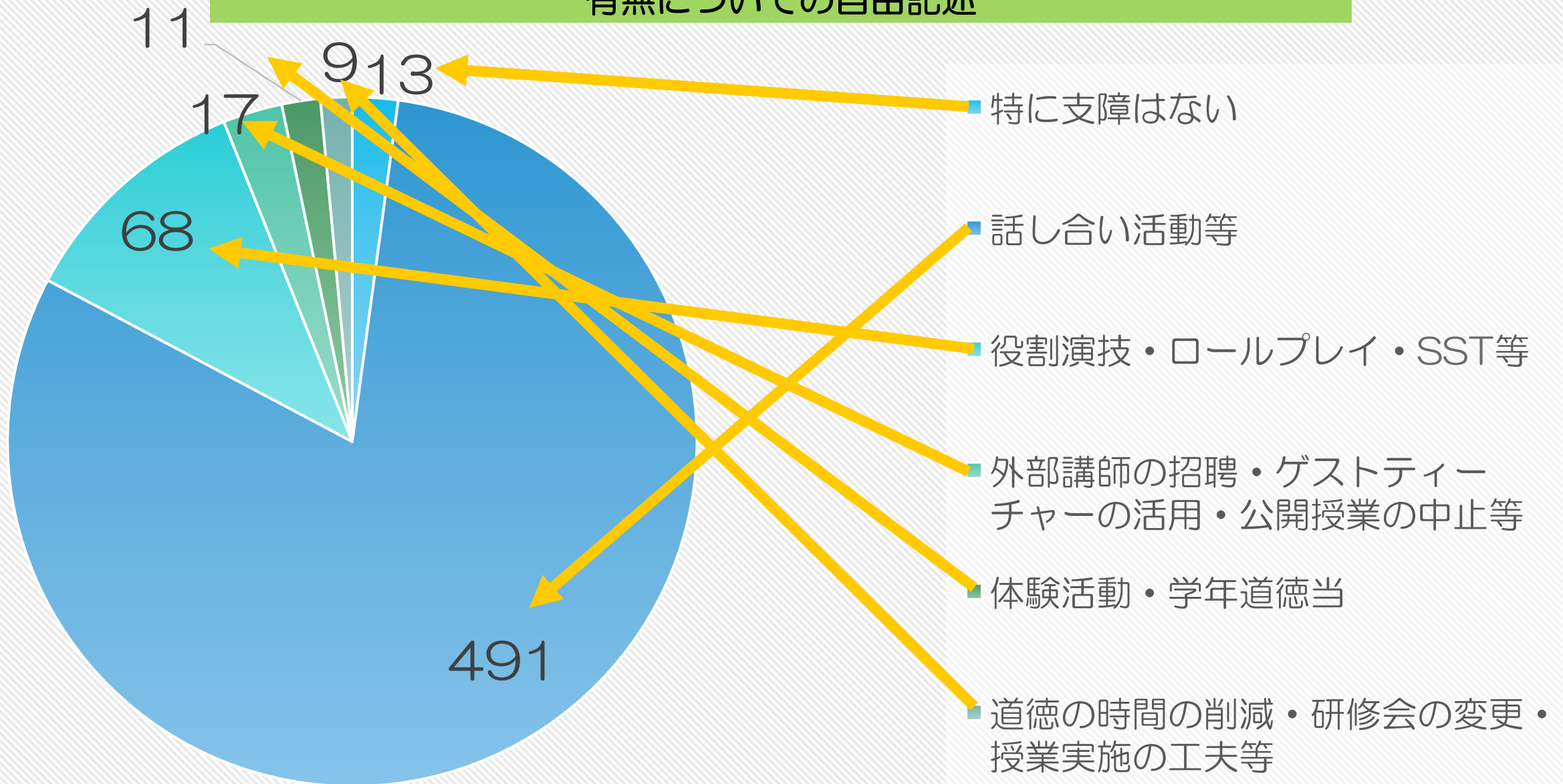
Ⅱ-8 コロナ禍により、道徳の授業で、指導方法において従来通りにできないことがありますか。



- たくさんある
- まあまあある
- 少しある
- あまりない
- ほとんどない

話し合い活動		累計数
ペア・グループ活動・少人数での話し合い活動が、十分にできない	314	491
話し合い活動や意見交流が十分にできない・机をコの字にできない	115	
子供同士の対話や意見交流の制限や時短・教師対子供の対話の増加	31	
座席等の学習形態の工夫や、距離の取り方や消毒などの工夫を要した	11	
話し合う内容に配慮し、話し合いを制限した	6	
マスクで子供の表情が読み取りにくい・聞き取りにくい	5	
議論する道德ができない	4	
話し合い活動が十分にできないため、十分深まらなかった	1	
P4C方式の探究的話し合い	1	
映像教材に置き換えて授業をした	1	
コロナを取り上げた授業を行った	1	
オンライン授業で子供の表情が読みにくい	1	

Ⅱ-8 道徳の授業が、コロナ禍によって従来通りにできないことの有無についての自由記述



役割演技・ロールプレイ・SST		累計数
ロールプレイ（役割演技）ができない	43	68
子供同士の触れ合い・SST等ができない	13	
道具や教具の共有ができない	5	
ワークシートの交換ができない	2	
対面授業のような学習効果を得るのが難しい	2	
自分を振り返り見つめて書く時間を大切にしたい	2	
インタビュー活動ができない	1	
外部講師の招聘・ゲストティーチャーの活用・公開授業の中止		累計数
外部講師を招聘しての授業ができなかった	9	17
学校行事に合わせたカリキュラムマネジメントや連携	3	
教師の範読ができない（デジタル教科書の音声使用）・巡回指導ができない	3	
公開授業の見合わせをした	2	
体験活動・学年道徳・歌		累計数
体験活動ができない	4	11
学年・縦割り集団等で道徳学習ができない	4	
終末で歌を歌えない・聖歌が歌えない	2	
臨時休業中のプリント学習	1	
道徳の時間の削減・研修会の変更・授業実施の工夫		累計数
道徳の授業時間の確保ができない・削減した	4	9
研修会の変更	1	
全ての内容項目について学習できるよう複数回設定していたものを整理した	1	
どの程度対話を許容できるのか判断が難しかった	1	
フェイスシールドを使用して対話した	1	

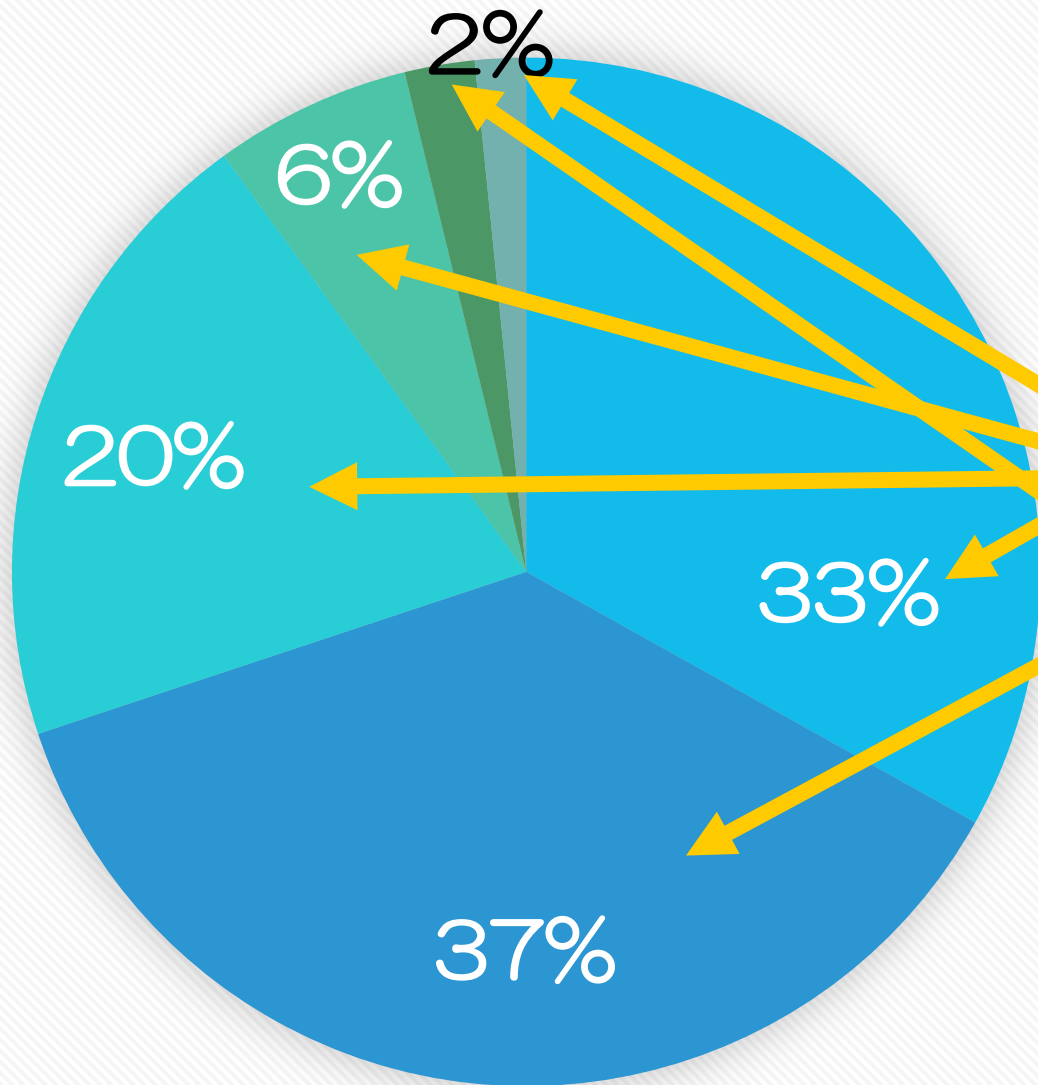
Ⅱ－８ 道徳の授業がコロナ禍によって従来通りにできないことの有無

<結果の分析>

- ◆特に支障がない等 13件
- ◆話し合い活動等 491件
- ◆役割演技・ロールプレイ・SST等 68件
- ◆外部講師の招聘・ゲストティーチャーの活用・公開授業の中止等 17件
- ◆体験活動・学年道徳・歌等 11件

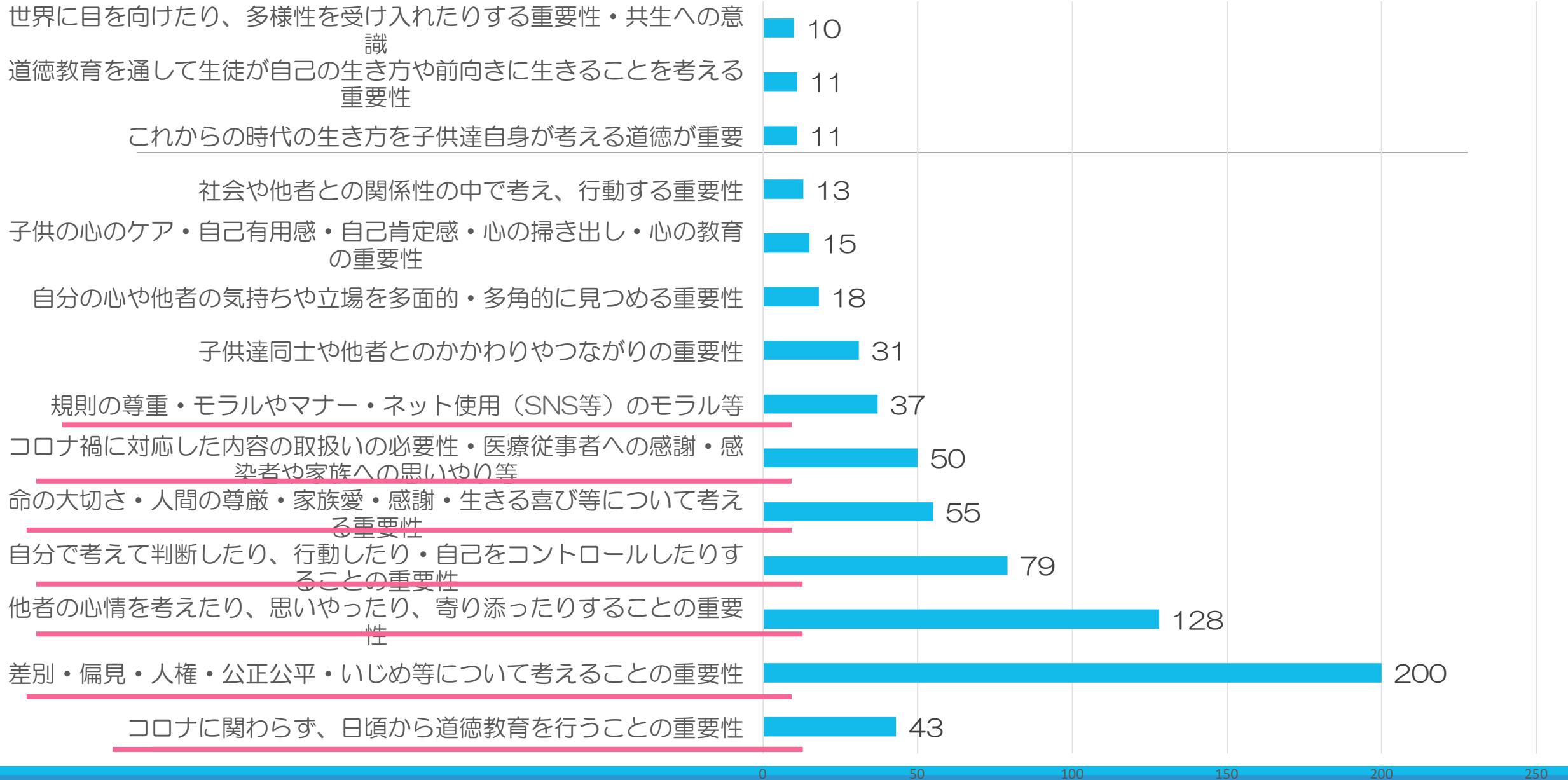
- ※ 臨時休校にならなかった学校もあり、そうしたところは特に支障はないとしているが、多様な価値観に触れ、道徳的価値についての理解や自覚を深める話し合いの場が制限されたことは、道徳の授業を行う上で大きな影響を及ぼしているのが窺える。
- ※ また、役割演技等も制限されるとともに、そこで使用する用具や教具等の共有ができないという実態も見られた。SSTも子供自身が、実際にかかわりながら行うため、行う上での難しさがあったようだ。
- ※ 外部講師・GTを招聘しての授業や公開授業の中止等により、年間指導計画の予定変更をしながら、対応してきたことが窺える。
- ※ 体験活動・学年の連携による道徳の授業や・終末での歌や聖歌等の合唱等も制限されたことが窺える。

Ⅱ-9 コロナ禍の1年を振り返って、
道徳教育・道徳科の大切さや重要性を感じたか。

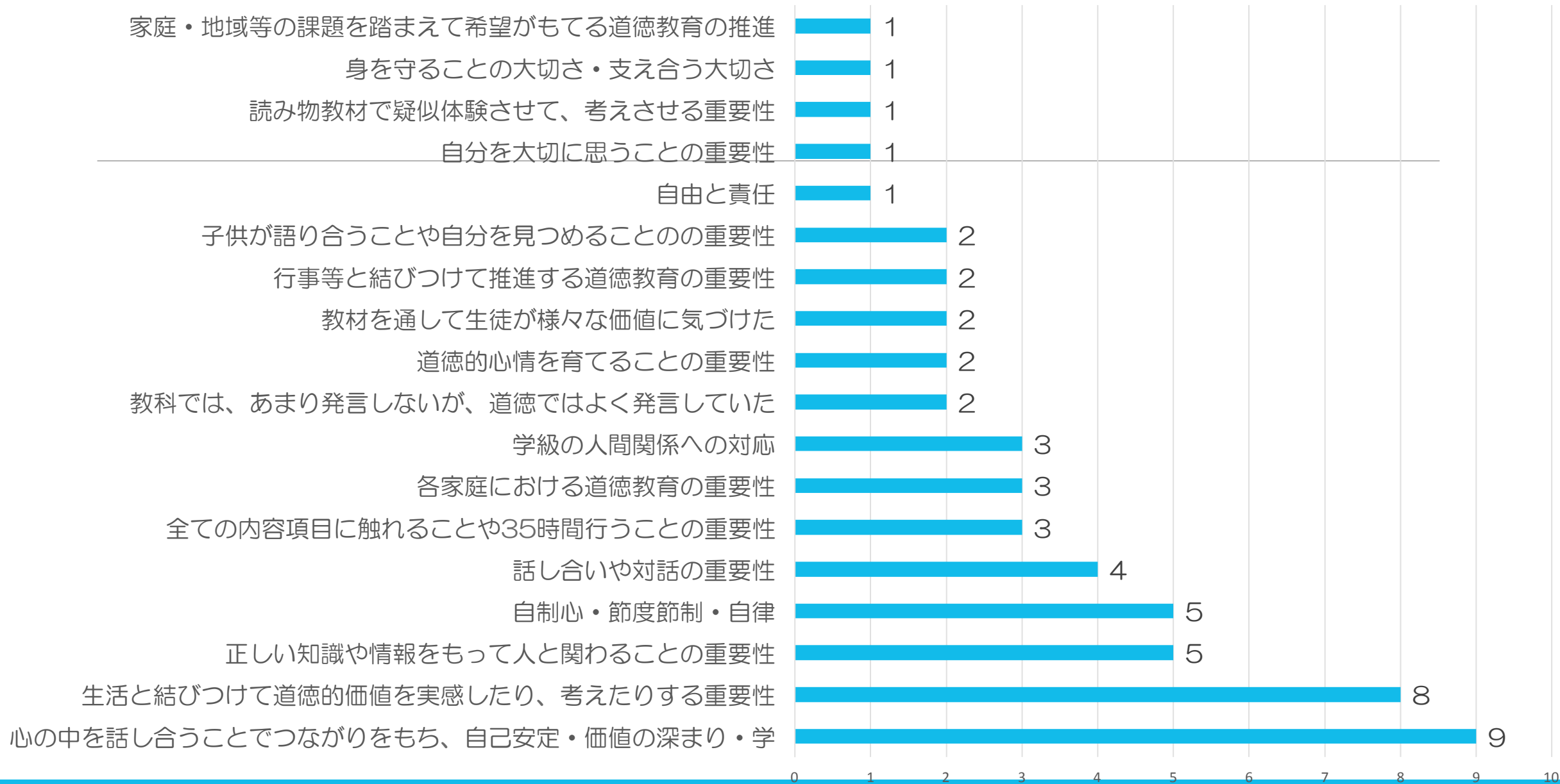


- よくあった
- ときどきあった
- 少しあった
- あまりなかった
- ほとんどなかった
- 不明

Ⅱ-9 この1年を振り返っての道德教育や「特別の教科道德」の大切さや重要性



Ⅱ-9 この1年間を振り返っての道德教育や「特別の教科 道德」の大切さや重要性



Ⅱ-9 この1年を振り返っての道徳教育や「特別の教科 道徳」の大切さや重要性

<結果の分析>

- ◆差別・偏見・人権・公正公平・いじめ等について考えることの重要性 200件
- ◆他者の心情を考えたり、思いやったり・寄り添ったりすることの重要性 128件
- ◆自分で考えて判断したり、行動したり、自己をコントロールしたりすることの重要性 79件
- ◆命の大切さ・人間の尊厳・家族愛・感謝・生きる喜び等について考える重要性 55件
- ◆コロナに対応した内容の取扱いの必要性・医療従事者への感謝・感染者や家族への思いやり等 50件
- ◆コロナにかかわらず、日頃から道徳教育を行うことの重要性 43件
- ◆規則の尊重・モラルやマナー・ネット使用（SNS等）のモラルの重要性 37件
- ◆子供同士や他者とのかかわりやつながりの重要性 31件
- ◆自分の心や他者の気持ちや立場を多面的・多角的に見つめる重要性 18件
- ◆子供の心のケア・自己有用感・自己肯定感・心のはきだし・心の教育の重要性 15件

※コロナパンデミックという世界的な大きな出来事は、子供達そして私たち教師にも、今度どのような道徳教育が求められるのかという視点を与えた。上記記述内容については、今後の道徳教育及び道徳科の指導に生かしたい。